# 平成30年度 くまもと・わくわく基金 \*\* 冠基金 東京エレクトロン九州・マッチングギフト

\* 事業報告

団体名:

NPO法人ディスカバリーくまもと

**NPO Discovery Kumamoto** 

助成事業名

熊本城を訪れる外国人を英語でガイド する為の次世代講座

### (1)実施内容 \*\*

- ・地震2年後の修復中の熊本城と加藤神社を英語でガイド養成
- ・熊本市内の高校3校の生徒35名参加
- •7月~9月毎週日曜日、計7回実施
- •最終日9月9日発表会実施、生徒33名保護者15名参加
- ・外国人ツーリストとして熊本在住の外国人2名協力



### (2)助成金の活用 \*\*

- ○助成金の使用
  - ·ゲスト講師(加藤神社宮司) & 外国人協力者への謝礼
  - ・国際交流会館借用料(7回)(開、閉講式、ガイド文作成に使用)
  - •生徒募集の為のチラシ印刷代
  - 講師たちやそのアシスタントへの謝礼
- ○助成金をもらったことで
  - ・特別講師を招くことができ 講座内容がより充実した



- ・外国人協力者の参加⇒⇒ 外国人ツーリストの立場 からの貴重なアドバイスを得た
- ・国際交流会館の借用→→生徒たちの英語ガイド文作成、 暑さ対策などに役立った

### (3)成果、市民の声(参加者やサポートを受けた方)\*\*

- ・参加者(高校生)の反応&感想
  - \*英語でガイドすることで自分の視野が広がった
  - \* 相手に伝えようとする意識の大切さを学んだ
  - \*発表会を終えて大きな達成感を感じた
  - \* 身近な所に貴重な歴史の宝があることに気づいた
  - \* 相手に伝える時『eye contact』や"間の取り方" が重要だと解った
  - \* 人前で話すことに自信がつき これからは、積極的に話そう と決めた!



## (3)成果、市民の声~その2(保護者達の声)

- \* 自分を観光客としてみた時も生徒たちの英語でガイドが楽しめた!
- \* 生徒たちが、笑顔で堂々と英語で話しているのがとても印象的で嬉しかった
- \*ここまで成長させてくれたディスクマに感謝
- \*震災後の熊本城を、生徒たちの英語のガイドで見学出来、とても有意義だった
- \*保護者も参加できて、本当にありがたかった
- \*毎年参加したいし生徒も参加させたい
- \*この講座は毎年続けてほしい!
- \*この経験で将来グローバルに活躍することを期待
- \* 貴重な経験をさせてくれたことに感謝

#### (4)今後の事業展開 \*\*

- ○継続について
  - ・講座終了後もフォローアップ⇒⇒ある参加した高校から 『今年も同様な講座やって欲しい』との依頼あり!!
- ○『次世代観光人材育成講座』を継続・発展
  - 令和元年は~~~~

『地域の活性化』を視野に入れた事業

\*対象⇒碩台校区、黒髪校区の子どもたち

(4~6年生)と保護者たち

- \*校区の隠れた宝(観光地)発掘し世界に紹介
  - \*開催予定期間(7月下旬~9月中旬)